

A0349

キハ281系 特急「スーパー北斗」FURICO281 増結3両セット

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

品番	A0349	
JANコード	112731	
商品名	キハ281系 特急「スーパー北斗」FURICO281 増結3両セット	
商品系形態	塗装済完成品	
素材	ABS樹脂	
予価	6,300円	
規格	N	
対象年齢	8歳以上	
カートン内入数	12	
実車	<p>キハ281系は、特急列車のスピードアップのためJR北海道で製作された振子式気動車で、1992年に試作車が登場して約2年間の試験の結果、1993年12月に量産車が登場しました。1994年3月改正から函館と札幌を結ぶ「スーパー北斗」に投入され、線路改良と合わせて従来の特急「北斗」より30分もの時間短縮が図られました。先頭部には「Hokkaido Express Advanced Train」という意味を示す「HEAT281」というロゴが入っていましたが、2002年に789系電車が登場した際に「FURICO281」と変更されました。現在3両の試作車と合わせて27両が函館運転所に配属されています。</p>	
商品	<p>2002年12月に発売したA0342 キハ281/283系 特急「スーパー北斗」7両セットを再生産するにあたり、要望の高かったキハ281系の増結セットを新規設定</p> <p>前回製品発売以来、多くの再生産要望に応じて待望の再生産決定！ 今回製品より、実車の動向に合わせて先頭車のロゴを「FURICO281」に変更 今回製品より、281系のみで編成が組めるように、増結セットも281系にセット構成を変更 今回製品より、車番・行先ステッカーを新規設定 今回製品より、屋根歩み板を目立つように濃いグレー色に変更 前照灯は5灯すべて点灯 幌アダプターを用いて、先頭車の中間連結状態を再現可能 床下機器には好評の超精密印刷 妻面の排気口を別パーツにして立体的に再現 ヘッドライト・テールライト点灯(ON←→OFFスイッチ付き) 黒染車輪採用</p>	
付属品	行先ステッカー	重連用カプラー
パッケージ	3両用ブックケース	
オプション対応	トミックス 室内灯#0751/0755/0785 トミックス TNカプラー#0334/#0381(先頭部)	
関連商品	A0348 キハ281系 特急「スーパー北斗」FURICO281 基本6両セット	
編成	6号車	キハ280-104
	8号車	キハ280-108
	9号車	キハ281-4
特記事項	ヘッドライト・テールライト	
	JR北海道商品化許諾済	